

第5回 JLPP 翻訳 コンクール

JLPP(現代日本文学の
翻訳・普及事業、主催・文化庁)は、
日本の現代文芸作品の
優れた翻訳家を発掘・育成するため、
翻訳コンクールを開催します。

応募資格

国籍、年齢は問いません。
ただし、翻訳作品の単行本(共訳含む)の
出版経験のある人は応募できません。

応募期間

2020年6月1日(月)~

2020年7月31日(金)

入賞者発表 2021年1月

翻訳課題作品

小説部門

「東京小説 家庭篇」野坂昭如
「みんなのしつと」伊藤比呂美

評論・エッセイ部門

「思いつめる 教育について
前提として」谷川俊太郎
「ヒロインの名前」田辺聖子

翻訳点数

小説部門、評論・エッセイ部門の
各1点ずつ、合計2点

翻訳言語 英語又は独語

賞 最優秀賞/各言語1名(各100万円)
優秀賞/各言語2名(各25万円)
JLPPの企画する滞在型ワークショップ
など、日本において開催する
翻訳者育成事業プログラムに招待。

英語部門審査委員

井上 健

(比較文学者、東京大学名誉教授)

Michael Emmerich

(日本文学研究者、
カリフォルニア大学ロサンゼルス校上級准教授)

Stephen Snyder

(日本文学研究者、ミドルベリー大学教授)

Janine Beichman

(日本文学研究者、大東文化大学名誉教授)

ドイツ語部門審査委員

池田信雄

(ドイツ文学者、東京大学名誉教授)

Eduard Klopfenstein

(日本文学研究者、チューリッヒ大学名誉教授)

Hijjiya-Kirschnerreit, Irmela

(日本文学研究者、ベルリン自由大学日文学教授)

松永美穂

(ドイツ文学者、早稲田大学文学学術院教授)

応募方法

応募方法の詳細については、
JLPPのホームページをご覧ください。

<https://www.jlpp.go.jp>

問合せ先

JLPP事務局 e-mail: jlpp_office@jlpp.go.jp

5th
Fünfter
Internationaler
JLPP-
Internationaler
Übersetzungs-
Wettbewerb
JLPP
International
Translation
Competition

「東京小説 家庭篇」

野坂昭如

「みんなのしつと」

伊藤比呂美

「思いつめる

教育について

前提として」

谷川俊太郎

「ヒロインの名前」

田辺聖子